



豊田市市政 だより

豊田市議会議員

武田かずお

トヨタ自動車(株) 貞宝工場出身

第10号

(令和7年10月吉日)

〇発行：事務局

武田かずお後援会

〒471-0832

豊田市丸山町10丁目5-1

カバハウス内2F

☎ (0565)24-1173

～9月定例議会～

“一般質問 登壇”

「持続可能な物流産業に向けた取組」について質問しました。



物流は豊田市の基幹産業である自動車産業をはじめ、全ての産業や市民生活を支える重要な存在です。また南海トラフ地震など災害時にはライフラインとしても極めて重要な役割を担います。今後も豊田市の物流産業が強靱であり続けるため、物流産業の持続可能性向上に向けて、「人材確保・育成」「効率的な物流環境整備」「経営基盤強化」の3点を中心に質問しました。

質問の中で、若年層採用への取組や資格取得支援、AI機器導入、道路の整備と維持管理、物流DX推進、BCP策定支援、特殊車両通行許可申請の早期認可などを提案しました。市の答弁では、各種補助制度や支援策の現状と今後の取組が示され、物流の生産性向上と災害時の強靱化に向けた施策を確認することができました。



一般質問動画 (市HP)



出展：国土交通省

～議会・市政情報～

・こども園0～2歳児の受入れ枠拡大

豊田市では、女性の就労意向の強まりや、共稼ぎ世帯の増加に伴い、0～2歳児の就園数が増加しています。また、今後もその傾向は強まり増加すると予測されます。このような背景から、令和8年4月1日より豊田市の高橋こども園と野見こども園の2園を保育所認可に切り替え、0～2歳児の受入れ枠を拡大します。

私たち市民フォーラムでも市長に要望書を提出するなど取組んできました。



・水素と軽油の値差への支援制度創設

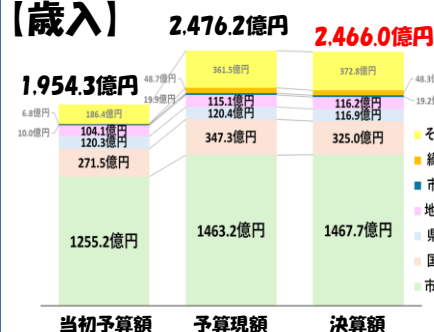
豊田市の水素ステーションでは、対軽油の差額が少ない価格で水素が販売されます。その結果として、トラックなどの物流事業者だけでなく、燃料電池自動車を使用する市民も安い価格で水素の充填ができるようになります。

※令和7年10月～
(最大で令和12年度末まで)

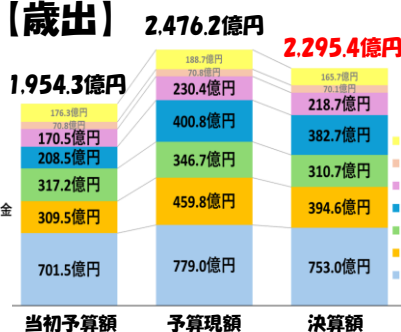


・令和6年度一般会計決算

【歳入】



【歳出】



・令和6年度の歳入は2,466億円余で、前年度比295億円余の増となりました。市税は1,467億6,637万円で、市内企業業績の好調による法人市民税の増加が主因です。

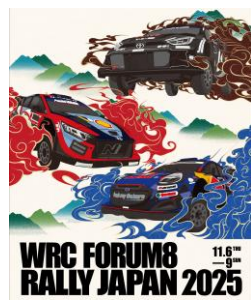
・歳出は2,295億円余で、積立金や扶助費、人件費が増加しています。

・市民一人当たり歳出額実績は、教育費が7万7千円余、普通建設事業費が9万5千円余、民生費の単独事業費が8万7千円余と中核市平均を大きく上回っており、市民一人当たり歳出額は、高い水準を維持し、適切な市民サービスを維持しています。

・世界ラリー選手権(WRC)日本大会開催

～WRCで豊田をラリーの聖地に！～

2025.11.6(木)～9(日)

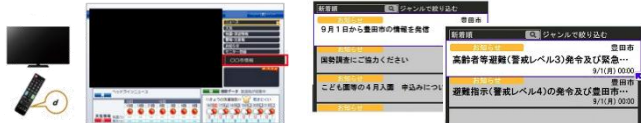


2025年1月に、ラリー・モンテカルロから開幕したFIA世界ラリー選手権の日本大会が今年も11.6(木)～9(日)の期間で豊田市で開催されます。豊田市では、期間中はもとより開催前より市内各所にて様々なイベント等が行われます。今年も、皆様とともに盛り上げていきましょう。

・デジタル放送(dボタン)による情報発信

豊田市は、市の情報をより多くの方にお届けするため、ご家庭のテレビのデータ放送(dボタン)を通じての市政情報配信サービスを9月1日よりスタートしました。(東海テレビ、中京テレビ、CBCテレビ、メ〜テレ)

広報とよた等で発信している催しや手続き、各種募集に関する情報が表示されます。また災害発生時には、緊急避難場所の開設状況や避難指示などの防災情報を中心に表示します。



～トピックス～ 「令和8年度に向けた政策要望」を市長へ提出。



私の所属する会派「市民フォーラム」（組合推薦議員9名で構成）で作成し、「令和8年度に向けた政策要望」書を8月26日に豊田市太田市長に説明し提出しました。

この要望書では、26のカテゴリーで36項目の具体的要望を、本市がかかえる社会的課題に対して市民の想いを形にする部局横断的な政策内容として私たちの上部団体の政策指針の4つの柱を軸に議論を重ね纏め上げました。

今後は、一般質問等を通して政策の実現に向けて取組を進めてまいります。



- ・（こども園）フリー保育士の配置拡充
- ・eスポーツを通じた高齢者の元気づくり
- ・防災時における水の確保に向けた取組
- ・持続可能な水素ステーションに向けた助成制度創設
- ・WRC、SS未実施地域への新コースの設定
- ・豊田市駅前を活用したラリー・ジャパンの盛り上げ
- ・公共交通空白地域におけるデマンド交通の運行拡大
- ・いじめ対応への多様なアプローチの整備・・・など36項目

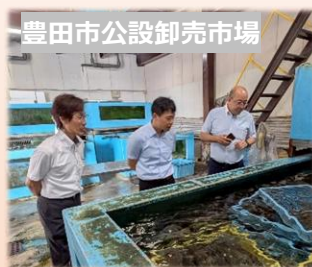
～活動紹介～

・視察・意見交換

先進的な取組をしている他市町村や市有施設への視察を通して得た知見を今後の取組や提案に繋げます。



若林駅連続立体高架事業



豊田市公設卸売市場



ゆいの森あらかわ

東京都荒川区



豊田加茂建設事務所
豊田警察署

情報共有会

・地域での活動

地域での社会貢献活動や地域行事に参加するなど、地域での活動にも取り組んでいます。



「交通安全啓発活動」

豊田市議会



地域のイベント

三社めぐり



盆踊り



こどもフェスタ

・その他の活動

ボランティア参加をはじめ、様々な組合活動にも取り組んでいます。

トヨタ労組農業体験PJT



in すげの里

組合役員研修



清掃ボラ

「おいでん祭り・花火」

～くらしの相談～ 県道349号線 深見町常楽交差点

路面標示（予告含む2箇所）と注意看板を設置しました。

この交差点は長年、左折レーンと右直レーンという少し特殊な運用形態となっていました。路面標示が消えていたため、左折レーンから直進する車両が散見されるようになり、接触などのヒヤリの声を多くの方からいただきました。

～ご提案ありがとうございました～



まち
『暮らしたい』『訪れたい』豊田市づくりに
笑顔・対話・実行で取り組みます！

Instagram

日々の活動など投稿しております、フォローをお願いいたします

https://www.instagram.com/takeda_r5/?r=nametag

